

2009年6月24日

関係先各位

株式会社 四季リゾート

企業保養所等有効活用事業会社「(株)四季リゾート」
シティホテルとの提携拡大に着手

三菱地所株式会社の社内ベンチャー制度により2001年に設立され、昨年10月MBO(経営陣の参加する買収)により独立した「株式会社 四季リゾート(本店:横浜市西区)」は、高品質な企業等の保養所を運営受託あるいは貸借し、「365日いつでも1泊朝食付きで5,250円」をコンセプトとする「四季倶楽部」シリーズを展開、企業保養所兼一般利用者向けの泊食分離型ホテルを運営しています。(全国25施設・271室) 加えて、2005年12月からは、既存旅館・リゾートホテルとの提携を開始、旅館等に弊社直営施設と同一価格で客室を提供してもらうことにより「四季倶楽部」の全国展開を図り、現在95の施設と提携しています。

このたび、新たに、西日本の主要都市である広島市と大分市、および熊本県において、提携施設を拡大する運びとなりましたので、お知らせします。

今回、新規に提携する施設は、オリエンタルホテル広島(広島市)・ホテルフィーノ大分(大分市)・ホテルセキア(熊本県玉名郡)です。

オリエンタルホテル広島およびホテルフィーノ大分は、広島・大分両市の中心地に所在するシティホテルであり、弊社では、シティホテルとの提携が好調に推移していることから、今回の提携を機に、地方中核都市におけるシティホテルとの提携を順次拡大させ、単一価格によるビジネス需要の掘り起こしや新たな顧客層の拡大とともに、四季倶楽部が有する家族・夫婦という既存顧客層における都市観光需要の喚起や、360万人を超えるパートナープログラム参加企業・団体(*)による利用拡大を図っていきます。なお、オリエンタルホテル広島では、エグゼクティブフロアの客室を「四季倶楽部プレミアム」として併せて提供いたします。(1泊朝食付10,500円/人)

また、ホテルセキアは、ホテルを中心にアミューズメント・温泉・教会等を集約させたセキアヒルズ内に所在する複合型リゾートホテルあり、家族・夫婦という弊社既存顧客層の更なるCS向上と新規顧客の開拓に結び付けてまいります。

今回の施設拡大に伴い、全国の「四季倶楽部」シリーズは、直営施設数が25、提携施設数が98、九州地区および中四国地区では夫々20および13と拡充されます。

弊社では、今後も「日本の四季を気軽に楽しむ旅」を提供すべく、施設の拡大と運営内容の充実を積極的に推進してまいります。

(*) 四季倶楽部直営・提携施設を福利厚生手段として活用、その社員等団体構成員に紹介する「パートナープログラム」に参加する企業等。一般旅行者の利用を中核に置きつつ、価格優位性による顧客集団拡大を企図した施策。

以上

【本件に関する問い合わせ先】
株式会社 四季リゾート : TEL045-222-5977

<新規提携施設：概要>

1. オリエンタルホテル広島

所 在 : 〒730-0026 広島県広島市中区田中町6-10

提供部屋数 : 2室

客室タイプ : スタンダードシングル、スタンダードツイン
エグゼクティブクラブフロアツイン(プレミアム)

予約開始 : 2009年7月1日(水)~



2. ホテルフィーノ大分

所 在 : 〒870-0046 大分県大分市荷揚町1-32

提供部屋数 : 7室

客室タイプ : スタンダードシングル、スタンダードツイン

予約開始 : 2009年7月1日(水)~



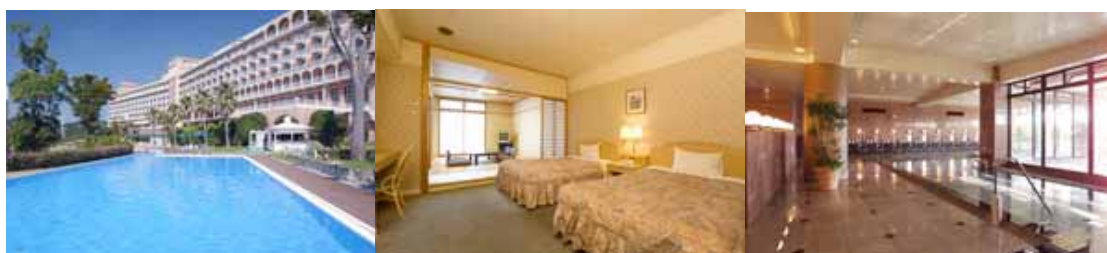
3. ホテルセキア

所 在 : 〒861-0804 熊本県玉名郡南関町セキアヒルズ

提供部屋数 : 10室

客室タイプ : スタンダードシングル、スタンダードツイン

予約開始 : 2009年7月1日(水)~



(ご参考)

●「株式会社 四季リゾート」概要

- ・ 設立年月日：2001年2月14日
- ・ 資本：232百万円
- ・ 本店所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1-1 横浜ランドマークタワー39階
- ・ 取締役社長：山中 直樹（社内ベンチャー事業提案者）

●「(株)四季リゾート」のビジネスモデル概要

○保養所所有者の経費を大幅に削減

これまで、保養所のリストラとして行われてきた取組みは、施設の運営管理のアウトソース、あるいは保養所そのものの縮小・閉鎖が殆どでした。しかし、運営管理のアウトソースの場合、保養所設備の修繕費や水道光熱費を始めとする運営に係るランニングコストは全て所有者負担のままであり、大幅な経費削減効果は見込めませんでした。

「(株)四季リゾート」では施設の経営全般を受託した上で、修繕費等のランニングコストを負担することにより、所有者は経費を大幅に削減することが可能となります。

このスキームをベースとした試算では、箱根・軽井沢等の首都圏主要リゾート地にある平成元年以降に竣工した比較的新しい平均的規模の保養所であれば、所有者の資金支出は殆ど「ゼロ」にすることが可能です。

○保養所を一般旅行者向けに営業しつつ福利厚生機能も確保

「(株)四季リゾート」は、保養所を所有する企業等から施設の経営を受託し、一般の旅行者に対しても一部開放するとともに、保養所オーナーの構成員には施設部屋数の一定割合（繁忙期7割・閑散期5割）の利用優先権を与えることで、福利厚生機能も確保しています。

○既存旅館との提携

提携した旅館は客室の一部を四季リゾートに提供。お客様は四季リゾートの予約センターを通じて、それらの客室を1泊朝食付5,250円の四季倶楽部プランで宿泊することが可能となります。

既存旅館は、それにより稼働率の向上を図るとともに、従前のオペレーションを四季倶楽部の運営システムの一部変更することでコスト削減を図ります。また、四季リゾートは現在の直営施設に加えて、提携施設を増やすことで、四季倶楽部に対する旺盛な需要に応えます。

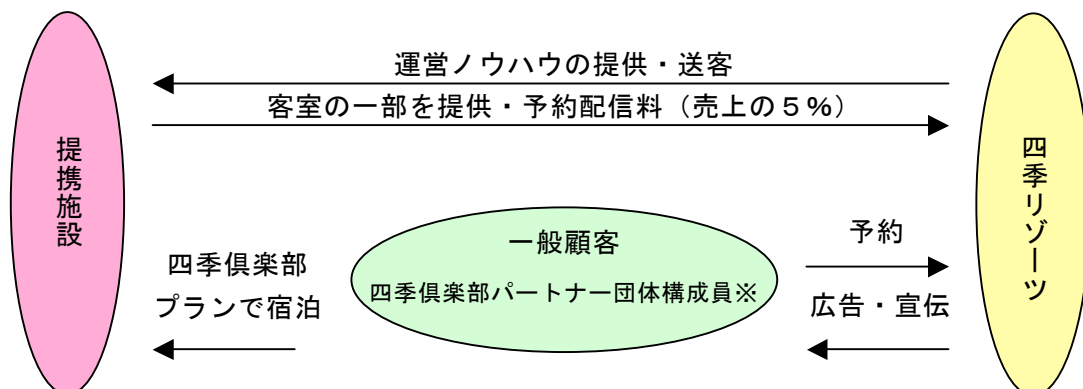
○提携施設の貴賓室・スイートルームを活用したプレミアムプラン

提携施設において稼働が低い貴賓室・スイートルームを四季倶楽部を通じ1泊朝食付10,500円で提供。提携施設は、それにより稼働を高め、空室による逸失利益の減少を図ることができます。

○既存シティホテルとの提携

提携した既存のシティホテルは、客室の一部を四季リゾートに提供。新たに「四季倶楽部シティセレクション」として、お客様にオールシーズンワンプライスで提供していきます。

〔提携の具体的内容〕



※四季倶楽部パートナー団体構成員とは、四季倶楽部が運営する保養所の所有団体および四季倶楽部を保養所として活用する団体の構成員を指し、現在約340万人。

●四季倶楽部シリーズの開業（提携）年月

【直営】	・四季倶楽部「フォレスト箱根」	2001年5月（17室）
	・四季倶楽部「箱根 匂香」	2001年5月（11室）
	・四季倶楽部「テルマーレ湯河原」	2002年10月（13室）
	・四季倶楽部「強羅 彩香」	2003年4月（18室）
	・四季倶楽部「ヴィラ箱根80」	2003年4月（12室）
	・四季倶楽部「アイソネット草津」	2003年4月（6室）
	・四季倶楽部「強羅スタイル」	2004年2月（7室）
	・四季倶楽部「アルブール伊豆」	2004年5月（9室）
	・四季倶楽部「シェモア仙石」	2005年4月（13室）
	・四季倶楽部「ハケ岳エレガンス」	2005年4月（11室）
	・四季倶楽部「コンフォート裏磐梯」	2005年4月（10室）
	・四季倶楽部「エスプラート伊豆高原」	2005年10月（6室）
	・四季倶楽部「軽井沢東昇荘」	2005年10月（6室）
	・四季倶楽部「花の香伊豆高原」	2006年4月（20室）
	・四季倶楽部「ベルフォーレ那須」	2007年4月（22室）
	・四季倶楽部「箱根星の家」	2007年6月（6室）
	・四季倶楽部「プレーゴ葉山」	2007年7月（12室）
	・四季倶楽部「定山溪プライム」	2007年8月（5室）
	・四季倶楽部「ゆの香湯布院」	2007年8月（8室）
	・四季倶楽部「蓼科エトワール」	2007年8月（9室）
	・四季倶楽部「箱根アルパインハウス」	2007年12月（12室）
	・四季倶楽部「箱根和の香」	2008年4月（12室）
	・四季倶楽部「ステラ蓼科」	2008年4月（16室）
	・四季倶楽部「熱海青青荘」	2009年4月（6室）
	・四季倶楽部「伊豆エルミタージュ」	2009年4月（5室）

【提携／北海道】

・「登別万世閣」	2007年4月（5室（全客室200））
・「洞爺湖万世閣」	2007年4月（5室（全客室246））
・「定山溪万世閣 ホテルミリオーネ」	2007年4月（5室（全客室312））
・「ラマダホテル札幌」	2007年4月（5室（全客室178））
・「阿寒の森ホテル 花ゆう香」	2007年7月（2室（全客室95））
・「サロマ湖鶴雅リゾート」	2007年7月（2室（全客室70））
・「北天の丘 あばしり湖鶴雅リゾート」	2007年7月（2室（全客室80））
・「笹井ホテル」	2007年7月（2室（全客室117））
・「御園ホテル」	2007年7月（2室（全客室102））
・「マウントビューホテル」	2007年7月（3室（全客室97））
・「函館温泉ホテル」	2008年7月（5室（全客室81））
・「湯の川グランドホテル」	2008年7月（2室（全客室156））
・「支笏湖観光ホテル」	2008年7月（2室（全客室62））
・「匂の宿 ニセコグランドホテル」	2008年7月（2室（全客室69））
・「然別湖畔温泉 ホテル風水」	2008年7月（2室（全客室78））
・「ホテル喜登」	2008年7月（2室（全客室42））
・「ホテルレークウッド屈斜路湖」	2008年7月（2室（全客室38））
・「ホテル知床」	2008年7月（2室（全客室271））
・「ホテルベルヒルズ」	2008年7月（2室（全客室83））

【提携／東北】

・「愛真館」	2007年6月（5室（全客室98））
・「ホテル鹿角ゆとり館」	2007年3月（5室（全客室92））
・「ホテルリッチ&ガーデン酒田」	2007年1月（5室（全客室124））
・「猪苗代四季の里」	2006年12月（5室（全客室24））
・「羽鳥湖リゾートレジーナの森」	2007年12月（4室（全客室59））
・「紅葉館 きらくや」	2007年1月（2室（全客室27））
・「チサン イン 岩手一関インター」	2009年4月（4室（全客室92））
・「チサン イン 仙台泉インター」	2009年4月（4室（全客室92））

・「チサン イン 福島西インター」	2009年4月	(4室 (全客室 98))
【提携／関東・甲信越】		
・「ホテルサンシャイン鬼怒川」	2006年12月	(5室 (全客室 134))
・「ひがきホテル」	2006年8月	(9室 (全客室 84))
・「四季の湯 (ときのゆ) 温泉 ヘリテイジ・リゾート」		
	2007年3月	(5室 (全客室 250))
・「いこいの村 ヘリテイジ美の山」	2007年3月	(5室 (全客室 28))
・「文化北竜館」	2007年1月	(5室 (全客室 54))
・「文化軽井沢山荘」	2007年2月	(5室 (全客室 18))
・「ホテル星川館」	2007年7月	(3室 (全客室 53))
・「ホテル古柏園」	2006年2月	(5室 (全客室 41))
・「フィットリゾートクラブ」	2007年1月	(5室 (全客室 201))
・「白馬西洋館扇屋」	2007年12月	(5室 (全客室 27))
・「ホテルモンターニュ松本」	2007年12月	(5室 (全客室 72))
・「丸池観光ホテル」	2008年1月	(5室 (全客室 74))
・「東京ガーデンパレス」	2006年7月	(5室 (全客室 213))
〈四季倶楽部シティセレクション〉		
・「ホテル糸魚川」	2007年4月	(5室 (全客室 69))
・「NASPAニューオータニ」	2007年5月	(5室 (全客室 232))
・「チサン イン 宇都宮鹿沼」	2009年4月	(4室 (全客室 98))
・「チサン イン 佐野藤岡インター」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 土浦阿見」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン ひたちなか」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 千葉浜野R16」	2009年4月	(4室 (全客室 94))
・「チサン イン 諏訪インター」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 塩尻北インター」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 新潟中央インター」	2009年4月	(4室 (全客室 98))
【提携／中部・東海】		
・「ホテルパーク」	2006年12月	(5室 (全客室 77))
・「ホテル積翠園」	2007年3月	(2室 (全客室 12))
・「和のリゾート はづ」	2006年12月	(5室 (全客室 44))
・「離れのお宿 松風苑」	2006年12月	(2室 (全客室 13))
・「チサン イン 豊川インター」	2009年4月	(4室 (全客室 94))
・「チサン イン 福井」	2009年4月	(4室 (全客室 98))
【提携／近畿】		
・「ホテルオークス京都四条」	2006年12月	(5室 (全客室 138))
・「ニューオーサカホテル心齋橋」	2006年12月	(5室 (全客室 119))
・「箕面観光ホテル」	2006年12月	(5室 (全客室 199))
・「ホテルマーレ南千里」	2007年2月	(5室 (全客室 131))
・「ホテルブルーきのさき」	2006年10月	(5室 (全客室 85))
・「一乃湯ホテル」	2007年4月	(5室 (全客室 46))
・「勝浦観光ホテル」	2006年12月	(5室 (全客室 54))
・「花いろどりの宿花游」	2007年1月	(5室 (全客室 41))
【提携／中国】		
・「ホテル一畑」	2006年10月	(5室 (全客室 142))
・「苦田温泉 乃利武」	2006年10月	(5室 (全客室 58))
・「ゆのごう 美春閣」	2006年12月	(5室 (全客室 87))
・「鷺羽山下電ホテル」	2006年12月	(5室 (全客室 113))
・「ホテルフレックス」	2006年10月	(5室 (全客室 65))
・「湯本ハイランドホテルふじ」	2007年5月	(5室 (全客室 49))
【提携／四国】		
・「ホテル川六エルステージ」	2006年8月	(5室 (全客室 252))
・「ホテルサンシャイン徳島」	2006年10月	(5室 (全客室 100))
・「道後グランドホテル」	2006年10月	(5室 (全客室 67))
・「土佐御苑」	2006年10月	(5室 (全客室 95))
・「オーキドホテル」	2006年12月	(5室 (全客室 81))

・「足摺国際ホテル」	2007年3月	(2室 (全客室 67))
【提携／九州・沖縄】		
・「ホテルサンライン福岡」	2006年8月	(5室 (全客室 77))
・「武雄温泉ハイツ」	2006年7月	(5室 (全客室 29))
・「ホテル華翠苑」	2006年7月	(5室 (全客室 62))
・「ホテル長崎」	2006年8月	(5室 (全客室 49))
・「長崎温泉 やすらぎ伊王島」	2006年8月	(5室 (全客室 122))
・「富貴屋」	2006年7月	(5室 (全客室 77))
・「アーデンホテル阿蘇」	2006年8月	(5室 (全客室 50))
・「ホテルグリーンピア南阿蘇」	2006年8月	(5室 (全客室 58))
・「ホテルサンバリー」	2007年4月	(5室 (全客室 95))
・「ホテルサンバリーアネックス」	2007年4月	(5室 (全客室 150))
・「サンホテルフェニックス」	2007年1月	(5室 (全客室 296))
・「ホテル北郷フェニックス」	2007年1月	(5室 (全客室 101))
・「霧島観光ホテル」	2006年8月	(5室 (全客室 123))
・「東京第一ホテル オキナワグランメールリゾート」	2006年8月	(5室 (全客室 300))
・「チサン イン 宗像」	2009年4月	(4室 (全客室 98))
・「チサン イン 鳥栖」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 大村長崎空港」	2009年4月	(4室 (全客室 92))
・「チサン イン 熊本御幸笛田」	2009年4月	(4室 (全客室 98))